

「愛知教育大学保健体育講座紀要」投稿規定

2009年1月規定
2010年12月一部改訂

1. 愛知教育大学保健体育講座は保健体育およびその関連領域の発展のため、機関誌を発行する。
2. 名称は「愛知教育大学保健体育講座紀要 Bulletin Of Physical Education Health and Sport Research」とする。
3. 本誌の発行は年1回を原則とする。
4. 本誌に投稿できる論文は、保健体育講座教員がファースト・オーサの論文、もしくは同教員が共同研究者である論文とする。
5. 本誌の内容は、保健体育および関連領域とする。
6. 原稿は未発表のものに限り、次のように区分する。

原稿の種類	内 容
研究論文	新しく発見した知見、事実、開発した手法、実践研究、ケースレポート、フィールドレポート等
論 説	理論の構築、展望、提言等
そ の 他	研究の総括（総説）、文献解題、講演記録、貴重な資料、書評、論文の紹介、巻頭言等
修士論文要旨	その年度に修了もしくは修了予定の保健体育専攻大学院生の修士論文要旨

7. 研究論文、論説については、専門領域に応じて選ばれた査読者による査読を行う。査読方法、掲載の可否、原稿の種類および掲載順については、編集委員会によって決定する。以下の事項については、確認の上、問題があるとみられる場合は差し戻しをするので、著者の責任において、十分精査の上、原稿を提出されたい。

①「愛知教育大学保健体育講座紀要」投稿規程との整合性についての確認

②研究倫理上の問題・人権などへの配慮についての確認

8. 本誌に掲載された論文の著作権の取り扱いについては、本学「愛知教育大学学術情報リポジトリ運用指針」によるものとします。許諾の手続については、別途、「愛知教育大学学術情報リポジトリ登録許諾書」（様式1、もしくは、様式2（修士論文要旨用））を論文投稿時に提出することとし、これが提出できない場合は、投稿できないものとする。

9. 原稿は〈原稿の様式〉に従って執筆し、正副2部を、下記宛に提出する。

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢1 愛知教育大学保健体育講座

「愛知教育大学保健体育講座紀要」編集委員会（講座図書研究部）宛

代表 坂田 利弘 0566-26-2460 tosakata@aeu.ac.jp

10. 原稿締め切りから発行までは次の日程を目安とする。詳しくは編集部を確認されたい。

原稿締め切り：1月末日、査読および著者修正の完了：2月下旬

入稿：2月下旬、発行：3月末日前後

〈原稿の様式〉

1. 原稿は和文もしくは英文とする。パーソナルコンピュータのワープロソフト等を用いて作成し、A4用紙40字35行、横書き、概ね10頁程度を上限とする（原則）。本文と図表は別に作成し、本文中に図表の挿入場所を明記する。
2. 投稿時は、上記の様式で作成した原稿を紙媒体（印刷物）によって提出する。

原稿の正副とも表紙を設け、表紙の頁に①表題、②著者名、③所属機関、④キーワード3つ（以上は和英両文）⑤代表者連絡先（住所と連絡のとれる電話番号）、⑥原稿枚数と図表数、⑦希望する原稿の種類を明記する。（本文の原稿には①～⑦を示さない。）

査読が終了し最終原稿を提出する時は、上記の紙媒体に加え電子媒体（CD、DVD、フロッピー等のデスクや、フラッシュメモリ等）を提出する。提出物は原則として返却しない。返却を希望する場合は、その旨を編集委員まで連絡する。

3. 英文については、英語に関する十分な知識を有する専門家の校正を受けてから投稿する。和文についても、大学院生、学生が投稿する場合には、専門家の指導・校正を受けてから投稿する。
4. 文献は引用順に番号をつけ、最後に一括して次の形式で記す。著者が4名以上の場合は3名まで記し続いて「ほか」「et al.」と書く。

例) ①定期行物…著者名：表題. 雑誌名 巻号：頁 - 頁, 発行年

②単行本…著者名（分担執筆者名）:論文名.（編集・監修者名）書名, 引用頁 - 頁, 発行所, 発行年

③インターネット…引用した文献（①, ②の形式に従って記す）や情報に続けて、サイト名やホームページ管理名（文部科学省公式ホームページ等）、ホームページアドレス（http://……等）、および、アクセス年月日（Accessed April 6,2004 等）を明記する。

〈その他〉

抜き刷りを希望する者は、実費をもって受け付ける。投稿時に希望冊数、現金を添えて申し込む。

『愛知教育大学保健体育講座紀要』 修論要旨用 原稿の様式

2010年12月規定

1. 原稿は和文もしくは英文の横書きとする。パソコンのワープロソフトなどで作成する。

(1) 様式：A4用紙、40字×37行×3頁（図表を含むボリューム）

10.5ポイント、余白上下左右2.5cm

(2) 本文は、1行目から論文名（和文）、著者名（和文）、論文名（英文）、著者名（英文）、一行あけて、6行目から本文の順に書く。論文名などが2行以上に渡る場合は、順次繰り下げる。

1行目	○○に関する研究
2行目	愛知太郎
3行目	A Study of ○○ ○○ ○○
4行目	Taro AICHI
5行目	
6行目	1. はじめに（以下略）

(3) 図表は、本文と別に作成し、図1、図2などそれぞれ通し番号をつけ、本文中の挿入したい箇所を矢印で示す。（←図1挿入、などとする。手書きでもよい）

図表中の文字ポイントは特に定めませんがB5に（80%ほど）縮小されるので読み取れる大きさにする。

(4) 原稿の最後尾（参考文献の後です）に指導教員名を記す。 例）（指導教員 愛知太郎）

以上の原稿は、仕上がり時はB5サイズ、22字×41行×2段組で3頁以内（論文名・図表総て含む）になる。

2. 本文、図表とも①A4用紙に印刷したもの、②電子媒体（CD、CD-ROMやFD）の両方を提出する。メール添付による電子ファイル提出は受け取れない。

論文原稿提出時に、本学の「リポジトリ許諾証（修士論文用）」を必ず添える。

3. 原稿は指導教員の確認・校正を受けてから提出する。英文は英語に関する十分な知識を有する専門家の校正を受けてから提出する。

4. 文献は引用順に番号をつけ、最後に一括して次の形式で記す。

【定期刊行物】番号）著者名：論文名. 雑誌名 巻号：引用頁-頁、発行年

【単行本】番号）著者名：論文名.（編集・監修者名）. 書名、引用頁-頁、発行所、発行地、発行年

【インターネット】番号）著者名：“Webページの題名” Webサイトの名称. 入手先、（入手日付）

例）独立法人科学学術振興機構「情報管理」誌編集委員会：“「情報管理」執筆の手引き（PDFファイル）” 情報管理. <http://www.jstage.jst.go.jp/browse/johokanri/-char/ja/>（参照 2010-02-08）

【CD-ROM など】CD-ROM, FD, 視聴覚資料などを文献として利用した場合の記載は、書籍に準じるが、末尾にCD-ROMやFD、ビデオテープ、録音テープなどであることを明記する。

例）日本公衆衛生協会：大日本私立衛生会雑誌、CD-1,2000（CD-ROM）

5. 提出期限	3月1日（この日までに編集担当に届くようにして下さい。）
後の日程	3月中 校正（概ね1回）
	指導教員を介して行う予定。迅速を図る。
	3月末日 発行予定